



緊急事態 高齢者が関係する交通死亡事故多発!

埼玉県内では12月に入り、10日間で**6人の高齢者**が交通事故で亡くなるなど、高齢者の関係する交通死亡事故が多発しています!



【12月10日現在の**高齢者**の交通死亡事故発生状況】

発生日	1日(火)	3日(木)	7日(月)	8日(火)	9日(水)	10日(木)
発生市町村	川越市		さいたま市桜区	川越市	越谷市	深谷市
発生時間	17時40分 ☾	22時05分 ☾	1時40分 ☾	11時10分	14時35分	17時14分 ☾
死者の状態(年代)	歩行者(70歳代)	歩行者(80歳代)	歩行者(70歳代)	歩行者(80歳代)	自転車(70歳代)	歩行者(80歳代)

交通事故を起こさない、遭わないための対策

- ◆ ドライバーの皆さんは、スピードを落とす、ゆとりを持った距離をとるなど、思いやりのある運転を心掛けましょう。



- ◆ 夜間に外出する際は、ドライバーに自分の存在にいち早く気付いてもらうため、反射材を着用しましょう。相手から、自分を認識してもらうことが大切です!

- ◆ 事故に遭わないためにも、「斜め横断をしない」「横断歩道がある場所を渡る」など、皆さん一人一人が交通ルール、交通マナーを守りましょう。



「KEEP38プロジェクト」シンボルマーク

- ◆ 埼玉県警察では、道路交通法38条「歩行者優先義務」を遵守して模範運転を励行するKEEP38プロジェクトを実施しています。
◎横断歩道の手前では、歩行者がいないか確認しましょう。
◎歩行者がいるときは必ず一時停止し、歩行者の通行を妨げないようにしましょう。